

ATENA 検討件名一覧 rev.3

1. 原子力規制庁との対応等を踏まえた検討件名

No.	件名	経緯および実績	2023年2月以降の進捗及び今後の調整事項
1	原子力発電所の計測制御設備に関する電磁両立性(EMC)への対応	<p>(EMC : Electro Magnetic Compatibility)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「第17回(原子力発電所における電磁両立性に係る対応)新規制要件に関する事業者意見の聴取に係る会合」(2021.12.16)において、ATENAから検討状況を説明した。 「第51回技術情報検討会」(2022.1.20)において、上記会合結果が報告された。 「第21回(原子力発電所における電磁両立性)新規制要件に関する事業者意見の聴取に係る会合」(2022.9.12)において、ATENAから検討結果に基づく今後の対応方針を説明した。 「第55回技術情報検討会」(2022.9.29)において、上記会合結果が報告された。 	<ul style="list-style-type: none"> 過去2回の会合内容を踏まえ、今後の対応方針をATENAポジションペーパーとして作成し、HP公開(2023.3.31)した。 本レポートに従い、①供試体による免疫試験、②周辺ノイズ環境測定とエミッション試験への対応を展開中。 ②の結果をもとに、エミッションに関する対策をATENAガイドに纏める予定(2024年度末目標) ①の結果をもとに、免疫に関する対策をATENAガイドに纏める予定(2025年度末目標) 継続して進捗状況、中間成果等の情報交換(共有)をお願いしたい。
2	東京電力福島第一原子力発電所事故の調査・分析から得られた知見への対応	<ul style="list-style-type: none"> 「第28回東京電力福島第一原子力発電所における事故分析に係る検討会(以下、「1F事故分析検討会」)」(2022.2.28)、「第1回東京電力福島第一原子力発電所事故に関する知見の規制への取り入れに関する作業チーム事業者意見聴取会合(以下、「意見聴取会合」)」(2022.4.22)においてATENA・各事業者の検討状況について報告。 「第15回CNO意見交換会」(2022.7.20)において、「原子炉建屋の水素防護対策に係る規制当局の関心事項」について意見交換を実施。 「第2回意見聴取会合」(2022.7.28)にて意見交換を実施。 中間取りまとめ等を踏まえ、水素防護対策について、ATENA・事業者のアクションプランを策定し公表(2022.11.7) 「第3回意見聴取会合」(2022.12.27)にてアクションプランの内容及び現在の進捗状況について説明。 	<ul style="list-style-type: none"> ATENAレポート(AMG改定等ガイドライン)発刊(2023.6.13) 第15回原子力規制委員会(2023.6.14)において1F-1号機の原子炉補機冷却系統(以下「RCW」)の汚染に関する調査・分析から得られた知見に関して、同様の放射性物質の移行経路が重大事故時においても成立する可能性が考えられることから、必要な情報について事業者に提供を求めることが決定。⇒廃炉プラントを除いたPWR・BWRプラントを対象として、3カ月を目標に調査結果をまとめNRAに報告する。 「第4回意見聴取会合」(2023.6.21)にてアクションプランの短期的取組の進捗状況について説明。 <p>【短期的取組】</p> <p>AMG改定ガイドラインを発刊し、安全対策としてAMGの改定等と実施計画の提出を事業者に対して要求し、事業者の実施計画を取りまとめ、HPに公開(2023.9)</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全対策の実行段階においてはATENA-WGの枠組みを活用し、BWR事業者等間で適宜、進捗状況の共有、実行時における良好事例・失敗事例、懸念事項等の共有を行い、各社の改善等につなげる。その状況について、半期に1回、NRAに連絡する。

1. 原子力規制庁との対応等を踏まえた検討件名

No.	件名	経緯および実績	2023年2月以降の進捗及び今後の調整事項
6	非常用ディーゼル(EDG) 24時間運転	<ul style="list-style-type: none"> 第43回技術情報検討会(2020.10.29)、第40回規制委員会(2020.11.25)において、EDG長期連続運転試験に関する調査・検討を技術基盤課で行うことが報告された。(メンテナンスにおいて、米国は耐久試験、日本は分解点検を重視) 事業者 面談(2021.2)において、自主的に24時間運転を行う方針を説明し、EDG24時間運転を実施(2021.5~)。 	<ul style="list-style-type: none"> 2023年6月までに17台の試験が完了(うち2台で不具合が発生し中断したことから、原因と対策について各事業者公表し、再試験済み)。 第59回技術情報検討会(2023.5.25)において、EDG24時間に対する事業者スタンスが報告され、今後公開で意見聴取する方針が示された。 海外調査・情報整理(2023.9予定)を行い対応状況等の情報交換(共有)をお願いしたい。
7	火災時安全停止回路解析	<ul style="list-style-type: none"> 第51回技術情報検討会(2022.1.20)にて、原子力規制庁より「火災安全停止回路解析に関わる米国事業者事業報告書の調査結果」が報告された。 第52回技術情報検討会(2022.3.10)にて、火災時安全停止回路解析に係る事業者の対応状況について、意見聴取を実施したいとの意向が示された。 2022.5.11に被規制者向け情報通知文書(NIN)として第51回技術情報検討会で紹介された32件の米国原子力発電所の異常事象報告(LER: License Event Report)の情報が発出された。 火災時安全停止回路解析に係る事業者の検討状況及び対応方針について面談実施。(2022.11.18) 	<ul style="list-style-type: none"> 第51回技術情報検討会で紹介されたLER情報の32件について、分析した結果を取りまとめ、面談(2023.7.6)で説明実施。
8	震源を特定せず策定する地震動の見直しへの対応	<ul style="list-style-type: none"> 「震源を特定せず策定する地震動(スペクトル)の規制導入の経過措置に係る意見聴取会」(2019.10、2019.12)において、同地震動への対応に必要な期間等について、事業者を代表してATENAから要望を述べた。 2021年4月、NRAは、設置許可基準規則の解釈及び基準地震動の審査ガイドについて、震源を特定せず策定する地震動に係る箇所を改定するとともに、設置変更許可までの3年間の経過措置期間を定めた。 NRA、ATENAおよび関係事業者にて、設置許可以降の経過措置期間の終期設定を見据えて、今後の手続きの見直し等に係る意見交換会合を実施。(2022.12.5) 	<ul style="list-style-type: none"> 設置許可以降の経過措置期間の終期設定を見据えて、引き続き、各施設への影響の詳細や工事の規模・見直し等を3ヶ月に1回程度の頻度で面談にて説明する。(実績: 2023.3、2023.6、2023.9)

2. 産業界の自主的活動として取組んでいる件名

No.	件名	経緯および実績	2023年2月以降の進捗及び今後の調整事項
27	安全な長期運転に向けた経年劣化管理の取り組み	【長期停止時保全】※ ➢ ATENAは、原子力事業者が長期停止期間中における保全活動を進めるうえで、特に経年劣化管理の観点から考慮すべき推奨事項について、NRAと本内容に関する技術的意見交換を全6回に亘り実施。(2020.3~7) ➢ NRAとの意見交換結果も反映したATENAレポートを発刊し、事業者に安全対策の実施を要求し(2020.9)、実施計画の提出を受け、その内容の確認、評価を实した。(2021.7)	➢ 長期停止中の運転経験の情報共有を事業者間で定期的に実施中
28		【製造中止品管理】※ ➢ 長期運転を安全かつ安定的に進めるため、製造中止品情報の定期的な入手や、プラントメーカーや事業者間での情報共有等、製造中止品に関わる情報を効率的に収集し、対策を検討する産業界の仕組みを構築し、ATENAレポートを発刊(2021.2)した。 ➢ ATENAは、各事業者に安全対策の実施を要求し(2020.9)、実施計画の提出を受け、その内容の確認、評価を実施した。(2022.5)	➢ 事業者間で定期的に情報共有実施中
29	非常用ディーゼル発電機(EDG)の不具合に係る傾向分析と対策の検討※	➢ ATENAは、EDGのような安全上重要な設備のトラブル情報や運転経験について、調査分析し、トラブル低減対策に事業者全体として取り組むこととし、ATENAレポート発刊(2019.6) ➢ ATENAは、各事業者へ安全対策の実施を要求するとともに安全対策実施計画を受領し、実施状況を評価した。(2020.6~2021.6)	➢ 2021~2022年度のEDG事象について分析し、ATENAレポート/安全対策の見直しの要否について確認中。 ➢ 2022年度までに行った机上確認および現場確認結果に基づく評価をまとめて公表する。(2023年度下期)

